

平成 31 年 宜野湾市教育委員会第 4 回会議録

教育長 知念春美

教育委員 平良 明子

開催日時：平成 31 年 3 月 27 日 開会 13：30 閉会 16：00

開催場所：教育委員会会議室

出席委員：知念春美教育長、大城進教育長職務代理者、平良明子委員、
石川正信委員、普天間みゆき委員

出席職員

- 【教育部】教育部長 比嘉透、教育部次長 桃原忍子
(総務課) 教育企画係長 城間香代子、教育企画係主事 宮竹紗弓
(生涯学習課) 生涯学習課長 島袋喜美恵、社会教育係長 前底悦子、
文化スポーツ振興係 担当主査 宮城颯治
- 【指導部】指導部長 甲斐達二、指導部次長 崎間賢

議事日程

- 議案第 7 号 平成 31 年度宜野湾市一般会計予算に係る臨時代理の承認について
議案第 8 号 宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則の一部
を改正する規則について
議案第 9 号 宜野湾市スポーツ推進委員の委嘱について
議案第 10 号 平成 31 年度教育委員会（管理職）人事異動について
議案第 11 号 平成 31 年度課長級嘱託職員の人事選考について

報告事項

- ・児童数増に伴う教室増改築等の「要望書」について（はごろも小学校）
- ・普天間第二小学校避難用工作物等の設置について
- ・第 2 次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の策定について
- ・仲田丘校長沖縄タイムス教育賞受賞について

○知念春美 教育長 こんにちは。本日の出席委員は4名で、定数を達しております。ただ今から、平成31年第4回宜野湾市教育委員会定期会を開催いたします。本委員会で審議します案件は5件となっております。本日の会議録の署名人は、平良教育委員を指名したいと思います。よろしくお願ひします。続きまして、平成30年12月21日開催の第14回定例教育委員会及び平成31年1月21日開催の第1回定例教育委員会の会議録の承認を行います。会議録の署名人は平良教育委員と石川教育委員となっております。会議録につきましては、すでに配布してございますが、字句の訂正を除き承認していただきたいと存じます。よろしいでしょうか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ただ今、第14回定例教育委員会の会議録並びに、第1回定例教育委員会の会議録について、承認いただきました。お二人には、後ほど、署名をお願い致します。それでは、審議に入ります前に、教育長諸般の報告を行います。緑色の報告資料1頁をご覧ください。

(教育長諸般の報告)

2月26日(火)、「第420回宜野湾市議会定例会本会議」で、施政方針と案件上程がありました。3月1日(金)、市議会本会議において、上程案件に対する質疑、委員会付託が行われております。同日、午後、「平成30年度宜野湾市研究成果報告会」に委員共々参加いたしました。4日(月)、文部科学省会計実地検査について、市長表敬に同席です。その後、教育委員会は施設課と文化課の事業を検査していただきました。その結果は、良好だったということでございます。6日(水)、大謝名自治会の方々3名程お越し下さって、ミュージカル組踊「天女の察度」劇の提案をしていただきました。7日(木)、普天間第二小学校において、「JA全国交通安全コンクールポスター文部科学大臣賞」を受賞でございます。その表敬がございました。翌日8日(金)、宜野湾市議会において、委員長報告がございました。翌日9日(土)、「市立中学校卒業式」、教育委員共々出席でございます。11日(月)から14日(木)にかけて、市議会定例会本会議予算審議を4回行っております。15日(金)、同じく市議会定例会本会議の一般質問が始まりまして、25日までの6日間に亘って行われております。3月20日(水)、市内の小学校の卒業式に、委員共々の出席、多くの議員に参加していただきました。25日(月)、青空プライマリーマスコットキャラクターの表彰がありまして、はごろも小学校5年生、岸本遙さんがダントツ1位、300点余りの応募の中から、126の高得点で表彰をしました。そのキャラクターですが、公民館の3階の図書室の、広報活動がうまくいかない、という課題解決に向けてキャラクターを作ろう、ということで、今回の取組みでございました。26日(火)、「第420回宜野湾市議会定例会本会議」の最終日で、委員長報告、表決がありました。そして本日、「宜野湾市立教育研究所研究教員・特別実務研修員修了式」に出席。午後から「平成31年第4回定例教育委員会」の開催になります。以上が諸般の報告でございます。休憩します。

○知念春美 教育長 再開します。日程1「議案第7号 平成31年度宜野湾市一般会計予算に係る臨時代理の承認について」を議題といたします。本件に対する担当者の趣旨説明を求めます。教育部長。

○比嘉透 教育部長 それでは議案書の表紙を含めて3枚ほどめくっていただきまして、1頁をお願いいたします。議案第7号 平成31年度宜野湾市一般会計予算に係る臨時代理の承認について。

宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則第4条の規定に基づき、別紙のとおり臨時代理したので、これを報告し教育委員会の承認を求める。平成31年3月27日提出 宜野湾市教育委員会 教育長 知念春美。

2頁をお願いいたします。臨時代理書でございます。記以降を読み上げます。

平成31年度宜野湾市一般会計予算として、次の経費を宜野湾市長に対し要求する。

歳入歳出予算 第1条 教育関係歳入予算の総額は、歳入予算8億7,467万円、歳出予算46億3,119万円と定める。第2項 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表 歳入歳出予算による。

債務負担行為 第2条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、第2表 債務負担行為による。

地方債 第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、第3表 地方債による。

新年度予算の事項別明細書につきましては、議案書の6頁から70頁に跨って、かなりのボリュームがございますので予算の説明としましては、歳入歳出ともに3頁の第1表歳入歳出予算の款項の区分ごとに本年度(31年度)と前年度(30年度)の比較がございますので、その比較の増減の主だった要因の説明と次の4頁、第2表債務負担行為の説明を申し上げて、それから別冊でお配りしております、水色の表紙で「平成31年度教育委員会政策事業一覧」から主な政策事業のご説明を申し上げ説明に変えさせていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

それでは3頁の第1表の歳入歳出予算をご覧いただきたいと思っております。まず左の表が歳入予算になります。歳入予算の款項の区分ごとに本年度予算、前年度予算の額が示されております。表の右端が比較増減の額となっております。右側の歳出予算も同様に、款項の区分ごとに本年度、前年度、比較増減額になります。

それでは左側の歳入の方からご説明申し上げます。まず、12款の分担金及び負担金でございます。前年度の212万円に対し、本年度は207万4千円で、4万6千円の歳入減でございます。次に、13款の使用料及び手数料でございますが、前年度6,935万1千円に対し、本年度は4,212万3千円で2,722万8千円の減額でございます。減額要因としましては、平成31年10月から予定されております幼児教育無償化を踏まえ、現年度分の保育料を6ヶ月分の予算計上とした点が主な要因でございます。

続きまして、14 款の国庫支出金でございます。前年度の 16 億 1,367 万 2 千円に対し、今年度は 2 億 2,051 万 2 千円で、13 億 9,316 万円の大幅な減額でございます。減額要因としましては、志真志小学校校舎増改築事業及び志真志小学校校舎併行防音事業、そして、普天間中学校防音機能復旧事業の事業完了による減額でございます。工事はまだ完了していませんが、H30 年度予算を平成 31 年度に繰越し、工事を行うこととなり、平成 31 年度予算としては事業終了となります。

次に 15 款の県支出金でございますが、前年度 1 億 3,107 万 6 千円に対し今年度は 1 億 7,556 万 3 千円で、4,448 万 7 千円の歳入増でございます。志真志小学校水泳プール改築や、志真志小学校屋外教育環境整備事業完了による減額の要因はあるものの、大謝名小学校屋内運動場改築、大謝名小学校水泳プール改築等工事開始による補助金の増額でございます。

次の 20 款の諸収入につきましては、前年度が 3,090 万 4 千円に対し、今年度は 1 億 5,019 万 8 千円で 1 億 1,929 万 4 千円の大幅な歳入増となっております。増額要因としましては、沖縄防衛局から委託を受けて実施する、西普天間住宅地区埋蔵文化財緊急発掘調査事業において、3 箇所 of 緊急発掘調査と、宜野湾 11 号整備事業予定地における埋蔵文化財緊急発掘調査事業を予定していることによる歳入増でございます。

21 款の市債でございますが、前年度が 10 億 8,760 万円に対し、今年度は 2 億 8,420 万円で、8 億 340 万円の減額となっております。大謝名小学校屋内運動場・水泳プール増改築事業の工事開始に伴う増はあるものの、志真志小学校校舎増改築事業の事業完了による市債の減額でございます。

歳入の一番下の段になります。教育関係予算の歳入の合計としまして、前年度 29 億 3,472 万 3 千円に対し、今年度は 8 億 7,467 万円で 20 億 6,005 万 3 千円の減額となり、前年度の約 3 分の 1 となっております。

次に、右側の歳出予算でございます。2 款の総務費でございますが、1 項の総務管理費の市民会館管理費で前年度が、1 億 8,139 万 5 千円に対し、本年度は、2 億 5,867 万 1 千円で、7,727 万 6 千円の増額となっております。増額要因としましては、市民会館施設整備事業において、変電室内低圧動力盤等改修、発電機更新、3 階トイレ改修などの改修工事による増額でございます。

10 款の教育費 1 項、教育総務費でございます。前年度 8 億 54 万 6 千円に対し、今年度は 8 億 529 万 4 千円で、474 万 8 千円の増額となっております。退職手当対象人数の減により職員給与において 2,431 万 5 千円の減額があるものの、教育施設等長寿命化計画策定事業（1,550 万 8 千円）や、就学援助システム導入事業（1,278 万 1 千円）の新規事業により、増額となっております。

次の 2 項の小学校費でございますが、前年度が 30 億 1,291 万 3 千円に対し、本年度は 8 億 9,280 万 5 千円で、21 億 2,010 万 8 千円の減額でございます。大謝名小学校屋内運動場改築、大謝名小学校水泳プール改築等工事開始による増額はあるものの、志真志小学校校舎増改築事業及び同校校舎併行防音事業の事業完了により、22 億円余の減額でございます。

3 項の中学校費でございますが、前年度 10 億 8,978 万 2 千円に対し、本年度は 4 億 6,835 万 7 千円で 6 億 2,142 万 5 千円とこちらも大幅な減額となっております。普天間中学校校舎大規模改造事業に

において、エレベーターやトイレ改修等改造工事を予定していますが、普天間中学校防音機能復旧事業が完了となることで、6億円余の減額でございます。

次の4項の幼稚園費でございますが、前年度4億1,729万6千円に対し、本年度は5億2,133万3千円で1億403万7千円の増額でございます。子ども子育て施設型給付事業において、対象施設数の増及び10月以降の幼児教育無償化に伴い半年分の利用者負担額が給付費に上乗せされたことが主な増額理由でございます。

5項の社会教育費でございます。前年度が6億8,167万7千円に対し、本年度は11億1,474万6千円で4億3,306万9千円の大幅な増額になっております。増額要因でございますが、西普天間住宅地区埋蔵文化財緊急発掘調査事業において、「普天間旧道跡」、「イシジャー流域古墓群」、「喜友名山川原丘陵古墓群」の3遺跡の発掘調査を行うことと、また、一括交付金を活用し、小学校に電子黒板、書画カメラ等を整備するとともに、小・中学校に事務用ノート型パソコン、プリンタ等を整備する「ICT機器活用推進事業」3億598万1千円が主な増額理由でございます。

最後の6項の保健体育費でございます。前年度5億6,519万5千円に対し、本年度は5億6,998万4千円で478万9千円の増額でございます。小学校給食費助成事業において対象見込み児童数が増えたことによる補助金の増額や、消費税増税による燃料費等の増額が主な要因でございます。

歳出合計欄をご覧ください。平成31年度の教育関係予算における歳出の合計としまして、前年度の67億4,880万4千円に対し、本年度は46億3,119万円で、21億1,761万4千円の減額となり、対前年度に対し、約31%の歳出予算の減となっております。以上が第1表の歳入歳出予算の主な増減理由でございます。

4頁をお願いいたします。第2表の債務負担行為でございます。大謝名小学校屋内運動場・水泳プール増改築事業において、本体工事及び工事監理業務等の契約が2会計年度に跨ることから、平成31年度から平成32年度までの債務負担を設定するものでございます。

6頁からは事項別明細書となっております。説明は割愛いたします。それでは、別冊となっております水色表紙の、「平成31年度教育委員会政策事業一覧」をご準備お願いいたします。平成31年度の教育委員会における政策事業は、新規事業が3本、継続事業が29本で、新規・継続を併せて教育委員会全体では32本の政策事業を予定しております。部毎の内訳としましては、教育部が19事業、指導部が13事業となっております。

それでは、平成31年度の政策事業の中から新規事業と継続事業の主だった事業について、事業概要などをご説明申し上げます。まず表紙をめくって頂きまして1頁をご覧ください。政策事業の一覧表でございます。表は、左側から、整理番号、部名、課名、事業名、それから新規や継続の区分表示、事業開始年度、事業終了年度、事業概要、事業費の内訳となっております。

それでは、整理番号2番の、市民会館等空調機能復旧事業からご説明申し上げます。本事業は、市民会館の空気調和設備機器等が経年とともに機能低下したため、防音機能等の復旧を実施し、施設の改善を図ることを目的とする新規事業でございます。平成31年度に現況調査を行い、平成32年度は

基本設計、33年度に実施設計業務を行い、34年度以降工事という予定でございます。

次に、整理番号3番の、教育施設等長寿命化計画策定事業は、宜野湾市公共施設等総合管理計画に基づき、学校施設等の長寿命化計画を策定することを目的とする新規事業でございます。市民会館を除く教育委員会所管施設の長寿命化計画を策定する事業でございます。

整理番号6番の、志真志小学校屋外教育環境整備事業5,811万6千円は、グラウンド側の整備で、遊具設置、防球ネット整備、ハブ除けフェンス設置等を実施してまいります。本事業で、平成27年度から取り組んできた志真志小学校・幼稚園・屋内運動場増改築事業は終了となります。

整理番号8番の、中学校施設防災機能強化事業は、災害発生時における生徒の応急避難場所として必要な機能が発揮できるよう、防災機能の強化を図る事業で、平成31年度は宜野湾中学校武道場天井改修工事を行ってまいります。

2頁をお願いします。整理番号9番は、普天間中学校校舎大規模改造事業で継続事業でございます。本事業は、建築から30年余が経過した普天間中学校校舎のトイレや教室の内部改修を行い、教育環境の質的向上を図るための事業でございます。

平成31年度は、校舎各階のトイレの洋式化と内部改修工事やエレベーターの取替工事などを行い、1億5,514万2千円を計上しております。

整理番号12番、文化財保存整備事業は、文化財の石積修復や安全対策、修景などの整備を行ない、指定文化財を適切に保存し市民等へ公開活用する事業で、平成31年度は大謝名メヌカーの工事と、本部御殿墓の保存基本設計を計画しております。

4頁をお願いします。整理番号23番、コミュニティ・スクール導入推進事業は昨年度より事業開始した継続事業でございます。平成31年度は、協議会委員の報酬や先進校視察に係る旅費等を計上し、大山小学校、大謝名小学校、真志喜中学校と、宜野湾小学校、長田小学校の5校を新たに導入する計画でございます。

5頁をお願いします。整理番号27番、ICT機器活用推進事業で、新規事業でございます。ICT機器の整備を図り、視覚にうったえる分かりやすい授業の展開や児童生徒の情報活用能力を身に付けることを目的とし、平成31年度は、小学校に電子黒板、書画カメラ等を整備することと、小中学校にノート型パソコン、プリンタ等を整備する委託料を予定し、事業費は、3億598万1千円でございます。

以上が、平成31年度の教育委員会における政策事業、新規3事業と主な継続事業の概要でございます。

新年度予算の説明としましては、歳入歳出ともに、今年度と新年度の比較増減の主だった要因と先程の政策事業の概要説明により予算の説明とさせて頂きました。ご審議の程、宜しく申し上げます。

○知念春美 教育長 本件に対する質疑を許します。質疑のある方は挙手をお願いします。石川委員。

○石川正信 委員 議案資料の政策事業一覧の中で、1頁の新規3番、「教育施設等長寿命化計画策定事業」の中から質問です。新たな新規事業だと思います。おそらく、老朽化とかいろいろある中での

事業かと思いますが、やはり、もう少し詳しく説明をお願いいたします。

○知念春美 教育長 教育部長。

○比嘉透 教育部長 政策事業の一覧から総括の中の3番、「教育施設等長寿命化計画策定事業」のことについてのお尋ねでございます。今年度の1,550万8千円を計上させていただいているところでございます。これは実は、平成25年11月に、政府、国が策定いたしました「インフラ長寿命化基本計画」というものがございます。その中に、インフラの維持管理、更新などを着実に推進するために、中・長期的な取り組みを明らかにしなさい、という趣旨があり、本市におきましても、市長部局においては、公共施設等総合管理計画、いわゆる、「宜野湾市公共施設等総合管理計画」ということを、すでに策定しているところでございます。教育委員会につきましても、個別施設毎に具体的な対応方針を定める計画を作成し、今後、教育施設の長寿命化計画を策定しなさい、ということでお達しが届いているところです。今回は、教育部市民会館を除く、博物館、図書館、学校も含めて、いわゆる教育施設、学校施設を、いかにして延命化していくか、という観点から計画を策定しないといけない。仮にこの策定をしなければ、今後、国から補助金の投入は出し得ない、というようなこともございまして、早急に策定する必要があるということで、今回予算を計上し、委託でもって策定する予定にしております。

○知念春美 教育長 大城委員。

○大城進 委員 3頁の左側歳入のところで、20款5項の受託事業収入と、右側の歳出のところで、10款5項社会教育費のところで、西普天間地区とリンクしていることがよく分かりました。またその他に2点、質問があります。一つは、政策事業一覧の27番「ICT機器活用推進事業」ですが、是非推進してほしいと思います。また、これは私もはごろも学習センターに関わっていましたので、この事業、前期にやるということが、議会を通すということが、非常に大事になります。是非この辺りをやって、中学校の実績を踏まえ、改善するところは改善するという姿勢で、頑張ってくださいたいです。少し、そのことの説明をお願いします。また、もう一つは、同じく政策事業で、2頁14番「西普天間住宅地区埋蔵文化財緊急発掘調査事業」です。われわれこの事業の説明の欄で、57頁西普天間地区の、特に、私は西普天間地区、是非整備してほしいということで、西普天間地区が工事進んでいますので、3カ所の緊急発掘が入っていると聞きましたので、ここのところの説明と、基本的には是非この二つについては、一つの核になると思いますので、その意味で説明方含めて頑張ってくださいたい、ということをお願いします。

○知念春美 教育長 指導部長。

○甲斐達二 指導部長 お答えします。政策の27番、はごろも学習センター「ICT機器活用推進事業」について説明申し上げます。まず、先ほど大城委員からありましたとおり、中学校の成果を踏まえ、32年度から使えるよう、31年度に整備するというところでございます。実はこれは二つございまして、一つは、小学校ICT機器整備事業、小学校に電子黒板、書画カメラ、それからメディアボックスともございまして、それらを整備する。具体的には9小学校に電子黒板を152台、書画

カメラも同じく 152 台、教材用受信装置、メディアボックスを 30 台、ブルーレイディスクプレーヤーを 10 台予定してございます。それに関する委託料と備品購入費が一つ。それから、もう一つは、教育情報推進事業の一つとして、小中学校の全てのパソコンを入れ替えます。そしてプリンター等も整備します。それが、1 億 2,100 万あまりです。また、人の連携が必要ですので、はごろも学習センターと連携して、コンピューターを活用して、実際、動画等を使って授業ができるように、すべて替えていこうと、いうことでございます。以上です。

○知念春美 教育長 続きまして、教育部長。

○比嘉透 教育部長 大城委員のお尋ねの政策事業、総括から 14 番、西普天間住宅地区埋蔵文化財緊急発掘調査事業、予算額にして、1 億 178,5 万 8 千円についてお尋ねでございます。この文化財の発掘につきましては、平成 27 年度にキャンプ瑞慶覧の一部であった西普天間住宅地区が返還されて、沖縄防衛局による支障除去、それから跡地利用に伴う各種の開発工事が進んで、予定がされております。当該地区には、さきほど示しましたけれども、同地域内には、普天間旧道跡が 1 点ございます。それから 2 点目に石状隆起古墓群。3 点目に、喜友名山川原丘陵古墓群ということで、この 3 カ所を調査をするということで、今回、予算を計上させていただいております。一部、平成 29 年度も実施していた所ですが、一部箇所は未実施だったために、31 年度に調査するという運びとなっております。それからこの同事業についての予算については、防衛局の受託事業となり、10 分の 10 が防衛局の受託金ということで、4 月の下旬に防衛局と契約をして、31 年度の事業を出していくと、そういった受託事業となっております。

○知念春美 教育長 大城委員。

○大城進 委員 ICT 管理事業については、次長にも一緒に非常に協力いただいて、やはりこれは議会に出す必要がありますので、そして、地域の企業、それに対する配慮とかいろいろありますので、その辺りを是非うまくやられて、この一番最初の議会で、通すことが一番大事だと思います。そこで、実施としては、地元の企業の参画、契約等がありますので、その辺りのご配慮方もお願いしたいと思います。それから埋蔵、西普天間地区です。これにつきましては、前にも申しましたが、首里、浦添とも違う、そして中城とも違う。だけど、われわれの宜野湾市についての文化財は非常に価値があると私は思っていますので、この時に、この時期に、徹底的にいい形で文化財を整理していただければと思っております。

○知念春美 教育長 他にございますでしょうか。石川委員。

○石川正信 委員 政策事業一覧の 2 頁 12 番、「文化財保存整備事業」の中で、今年度事業の大謝名メヌカーの工事と本部御殿墓の基本設計は、どんなふうに予定しているのか、できる範囲内でご説明をお願いします。

○知念春美 教育長 教育部長。

○比嘉透 教育部長 政策事業一覧の 12 番、「文化財保存整備事業」、事業費 29,057 千円について石川委員からお尋ねでございます。この事業につきましては、市内に所在する指定文化財、これまで数

百年に亘ってその建造、形成されたものがございまして、石積みの崩壊や弛みなどが確認されておりました。その修復などをする事業ということですが、今回の予算を計上させていただいているのは、大謝名メヌカーに係る保存整備に係る工事、これは一部修正設計もございまして、30年度に修正に係る設計がもうすでに出来上がってございます。それに基づいて、今度はいよいよ大謝名メヌカーによる工事を進めるといった内容でございます。このメヌカーについては、石積みと擁壁の整備工事を行っていくということの内容になっております。これは川と隣家が隣接しておりました。隣の住宅にもかなり影響が出てきそうな恐れがあるということで、緊急的に行っていく工事となっているところです。設計ができあがりまして、31年度は工事に入るという内容でございます。それから本部御殿については、我如古、志真志ですか、お墓がございまして、これをいよいよ基本設計を入れながら、整備に向けて進めていくということで、31年度については、基本設計も考えていくということでの取り組みでございます。

○知念春美 教育長 平良委員。

○平良明子 委員 政策一覧の事業費について、内訳の項目のところで、国支出金、県支出金、地方債、その他、一般財源とありますが、「その他」というのが気になりまして、例えば4頁20番「英語検定奨励事業」は、市の一般財源とその他、また、25番の「宜野湾市中学校短期海外留学派遣事業」についても、同じくその他のほうから、支出があるようですが、詳しく教えていただけますか。

○知念春美 教育長 指導部長。

○甲斐達二 指導部長 20番の「英語検定奨励事業」の出所が何か、ということですが、この160万のその他につきましては、「沖縄県地域振興協会学力対策支援事業助成金」でございます。

○知念春美 教育長 崎間指導部次長。

○崎間賢 指導部次長 25番、「宜野湾市中学校短期海外留学派遣事業」におきまして、県支出金から出ていきますのは、一括交付金に当たります。その他につきましては、ふるさと納税の寄付金から、支出しているかたちになっております。

○知念春美 教育長 指導部長。

○甲斐達二 指導部長 これは昨年までは、ふるさと納税のガバメント・クラウドファンディングとこのを活用していたのですが、それが思うように集まらないので、暫定的に、財政支出ということで一括交付金を使うということでやっております。

○知念春美 教育長 平良委員。

○平良明子 委員 2頁の11番、「地域学校協働活動推進事業」。こちらのほうに、市からの一般財源と県支出金とで事業費が組まれていますが、学校支援ボランティアとして認識していたので、予算がどういう感じなのかな、と気になりました。具体的な予算の内訳を教えてくださいと嬉しいです。

○知念春美 教育長 教育部長。

○比嘉透 教育部長 平良委員のお尋ねの件については、政策事業一覧から11番「地域学校協働活動推進事業」ということで、今年度31年度は、507万7千円歳出計上させているものでございます。

これは事業の概要でございますけれども、このことにつきましては、各小中学校に学校支援地域コーディネーターを配置して、それから各学校からの要望に応じて、自治会や PTA などの関係機関と連携を取りながら、学校支援ボランティアを、学校に繋げていくような事業ということになっております。実績というようなことも踏まえましても、29 年度から地域コーディネーターを束ねる統括コーディネーターも配置をしております、毎月定例会を開催するなどし、コーディネーター間の連携強化を図ってきているところでございます。それから 30 年度においては、中学校において要望の多い学習支援員を配置しながら、きめ細やかな教育環境の支援を図るということで、今年度も 500 万計上させて貰っております。財源につきましては、県支出金を利用、県支出金 338 万 4 千円、県支出金で単費が 169 万 3 千円というような予算組というふうになっているところでございます。

○知念春美 教育長 平良委員。

○平良明子 委員 コーディネーターの方をまとめる統括コーディネーターの方には、多少手当をつけている、ということで理解してよろしいですか。

○知念春美 教育長 教育部長。

○比嘉透 教育部長 統括コーディネーターへの謝礼金ということで、時給 2 千円、そしてまた、地域コーディネーターは千円、手当をつけさせていただいております。

○知念春美 教育長 その他にございますか。それでは質疑も尽きたようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんでしょうか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 それでは、ご異議ありませんので、質疑はこれにて終了いたします。これより「平成 31 年度 宜野湾市一般会計予算に係る臨時代理の承認について」を採決いたします。本件は原案の通り承認することにご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、本件は原案の通り承認されました。これにて日程 1 議案第 7 号を終了いたします。休憩します。

○知念春美 教育長 再開します。続きまして、日程 2 「議案第 8 号 宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則の一部を改正する規則について」を議題といたします。本件に対する担当者の趣旨説明を求めます。教育部長。

○比嘉透 教育部長 それでは、議案書 73 頁をお開き下さい。

議案第 8 号 宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則の一部を改正する規則について

宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則の一部を次のように改正したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 2 項第 2 号の規定により、教育委員会の議決を求める。平成 31 年 3 月 27 日提出。宜野湾市教育委員会 教育長 知念 春美。

提案理由でございます。行政不服審査法の改正に伴い、不服申立の手続きが審査請求に一元化される等により、規則の一部を改正する必要があるためでございます。

今回の改正についてご説明する前に、そのもととなりました行政不服審査制度の改正について、資料により説明いたしますので、議案資料1頁の、「行政不服審査制度の改正ポイント」をご覧くださいと思います。

昭和37年に制定されました行政不服審査法は、行政処分に関し、国民が行政庁に不服を申し立てる制度を定めておりますが、公平性や使いやすさの向上等の観点から、50年ぶりに法が改正されています。

主な改正点として、1点目に、審査請求期間が60日から3カ月に延長されました。

2点目に、改正前の「不服申し立て」は、原則不服のある処分を行った処分庁に「不服申し立て」を申し出るようになっております。これを「異議申立」と称しておりました。また、処分庁に上級行政庁がある場合は、上級行政庁に「不服申し立て」が行われ、この場合の名称は「審査請求」と呼んでございました。今回の改正により審査制度の手続きが見直され、これらの「不服申し立て」は、原則上級行政庁への「審査請求」に一本化されました。

3点目は、審理員、第三者委員会の設置となっており、改正後の審査請求の手続は、審理員による審理を尽くしたのちに、行政不服審査会に諮問し、その答申を受けて審査庁が裁決を行うこととされております。簡単ではありますが、行政不服審査法の改正に関するご説明となります。

では、規則の改正につきまして、別冊の新旧対象表にてご説明いたします。表紙が黄色の綴り、新旧対照表の1頁をお聞き下さい。表の左側が、現行で右が改正後案となります。

宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則

条の見出し「委任事項」の改正でございます。こちらは、教育長に委任できないことを規定しております。第2条第1項第13号中「異議の申し立て」を「審査請求」と字句の改めてございます。先ほどもご説明申し上げましたように、従来の「異議申立」が廃止となり、「審査請求」に一本化されたことによる字句の改めてございます。

次に、議案書に戻って頂き、74頁をお聞き下さい。附則でございます。この規則は、平成31年3月27日から施行する。以上が、議案第8号のご説明になります。ご審議の程、宜しくお願いいたします。

○知念春美 教育長 本件に対する質疑を許します。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○知念春美 教育長 質疑がないようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 これより「宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則の一部を改正する規則について」を採決いたします。本件は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、本件は原案のとおり承認されました。これにて日程2 議案第8号を終了いたします。続きまして、日程3「議案第9号 宜野湾市スポーツ推進委員の委嘱について」を議題といたします。本件に対する担当者の趣旨説明を求めます。教育部長。

○比嘉透 教育部長 それでは、議案書の75頁をお開き下さい。

議案第9号 宜野湾市スポーツ推進委員の委嘱について

別紙の者を宜野湾市スポーツ推進委員に委嘱したいので、宜野湾市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則第2条第11号の規定により、教育委員会の議決を求める。平成31年3月27日提出。宜野湾市教育委員会。教育長 知念 春美

提案理由でございますが、宜野湾市スポーツ推進委員の任期満了に伴い、宜野湾市スポーツ推進委員に関する規則第2条の規定により、委員を新たに委嘱する必要があるためでございます。

次頁、76頁をお願いします。スポーツ推進委員の役割は、本市におけるスポーツの推進のため、事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うことが主な内容となります。

宜野湾市スポーツ推進委員に関する規則第4条で「委員の定数は、25名以内」となっております。今回の宜野湾市スポーツ推進委員につきましても、市報や本市HPにて募集をかけ、6名の方を新規任用予定とさせていただきます。また、現在16名のスポーツ推進委員からは10名が継続となり、全員で16名となっております。任期につきましても2年間となっており、平成31年4月1日から平成33年3月31日の間となっております。

それでは、「宜野湾市スポーツ推進委員任用予定者名簿案」をご覧ください。

1番目は、我如古 盛朝様でございます。平成3年から宜野湾市スポーツ推進委員を務めており、主なスポーツ歴はバドミントンでございます。

2番目は、友寄 辰六様でございます。平成7年から委員の委嘱を受け、現在は沖縄県スポーツ推進委員協議会中頭地区の理事を務めており、主なスポーツ歴はテニスでございます。

3番目は、比嘉 盛政様でございます。平成15年から委員を務められ、主なスポーツ歴はバスケットボールでございます。

4番目は、平安名 典子様でございます。平成3年から委員を務められ、主なスポーツ歴は水泳でございます。

5番目は、宮城 直久様でございます。平成17年から委員を務められ、主なスポーツ歴はマラソン・水泳でございます。

6番目は、宮城 春美様でございます。昭和58年から委員の委嘱を受け、現在は沖縄県スポーツ推

進委員協議会副会長を務めており、主なスポーツ歴は陸上競技、ソフトボールでございます。

7番目は、宮城 卓様でございます。平成25年から委員の委嘱を受け、現在は沖縄県スポーツ推進委員協議会中頭地区の評議員を務めており、主なスポーツ歴は野球・ゴルフでございます。

8番目は、大宜見 朝一様でございます。平成29年から委員の委嘱を受け、現在は宜野湾市健康づくり推進委員も務めており、主なスポーツ歴はマラソンでございます。

9番目は、仲村 涼子様でございます。平成29年から委員を務められ、主なスポーツ歴はエアロビクス・マラソンでございます。

10番目は、高嶺 克子様でございます。平成29年から委員の委嘱を受け、現在は宜野湾市健康づくり推進委員を務めており、主なスポーツ歴はソフトテニスでございます。

以上、1番から10番までが継続を希望している委員でございます。続きまして、11番目以降は、スポーツ推進委員として市民に貢献したいという強い熱意があり、新規の委嘱を予定している皆様でございます。

11番目は、上江洲 小百合様でございます。平成24年から7年間は、宜野湾市健康づくり推進員を務めており、主なスポーツ歴はソフトボールでございます。

12番目は、我如古 敏矢様でございます。主なスポーツ歴は野球・ソフトボールでございます。

13番目は、喜屋武 龍介様でございます。主なスポーツ歴はバスケットボールでございます。

14番目は、久留島 理夫様でございます。主なスポーツ歴はサッカー・テニスでございます。

15番目は、中江 均様でございます。主なスポーツ歴は太極拳・空手でございます。

16番目は、山城 学様でございます。主なスポーツ歴は野球・ソフトボールでございます。

以上、16名の委員の選定理由でございます。別冊、新旧対照表2頁には宜野湾市スポーツ推進委員新旧対照名簿がございます。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

○知念春美 教育長 本件に対する質疑を許します。質疑のある方は挙手をお願いいたします。石川委員。

○石川正信 委員 スポーツ推進委員の委嘱をするにあたって、人を探すことも結構大変だと思います。そのような中で、今回6名の新規の方が、本人の意向、意思で入ってきたことは、非常に嬉しいことです。宜野湾市スポーツ推進委員に関する規則第4条で、「委員の定数は、25名以内」とあります。もちろん色々と努力されていると思いますが、活性化というか、そういう面ではどうなのか。長い期間委員をされている方と、新規の委員との融合・調和を、活動にどのように反映していくのか、その辺りのお話をお聞きできたらと思います。

○知念春美 教育長 生涯学習課 文化スポーツ振興係 担当主査。

○宮城顕治 生涯学習課担当主査 担当から、ご説明申し上げます。まず、委員の継続の方と新規の方の情報交換の場としましては、毎月1回、スポーツ推進委員の定例会を行っております。そこで事務連絡とか、スポーツ推進委員間で企画、研修等の運営、意見交換等をしながら、交流を図り、スポーツ推進としての活動を行っているということになります。

○知念春美 教育長 他に質疑ございますでしょうか。それでは質疑も尽きたようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、質疑はこれにて終了いたします。これより「宜野湾市スポーツ推進委員の委嘱について」を採決いたします。本件は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、本件は原案のとおり承認されました。これにて日程3議案第9号を終了いたします。続きまして、日程4「議案第10号 平成31年度教育委員会管理職人事異動について」を議題といたします。本件は人事案件であり、宜野湾市教育委員会会議規則第5条に基づき、審議を非公開とさせていただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 異議なしということですので、日程4議案第10号は、非公開といたします。なお非公開とした議案及び関係資料は会議終了後に、回収しますので、お持ち帰りにならないよう、お願いいたします。それでは、本件に対する事務局の説明を求めます。教育部長。

○比嘉透 教育部長 それでは議案書77頁をお開き下さい。

議案第10号 平成31年度教育委員会管理職人事異動について

平成31年度教育委員会管理職人事異動について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第4号の規定に基づき教育委員会の議決を求める。平成31年3月27日提出。宜野湾市教育委員会 教育長 知念 春美。

提案理由でございます。平成31年度教育委員会管理職の人事異動を実施するにあたり、教育委員会の議決を得る必要があるためでございます。

< 非公開 審議 >

○知念春美 教育長 それでは質疑も尽きたようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、質疑はこれにて終了致します。これより「平成31年度教育委員会管理職人事異動について」を採決いたします。本件は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、本件は原案のとおり、承認されました。これにて平成31年度教育委員会管理職人事異動についてを終了いたします。続きまして、日程5「議案第11号 平成31年度課長級嘱託職員の人事選考について」を議題といたします。本件は人事案件であり、宜野湾市教育委員会会議規則第5条に基づき審議を非公開とさせていただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 異議なしということですので、日程5議案第11号は、非公開といたします。それでは本件に対する事務局の説明を求めます。指導部長。

○甲斐達二 指導部長 それでは議案書79頁、それからピンクの表紙で「取扱注意」と書かれています。議案資料についても、ご準備下さい。議案資料については、会議終了後、回収いたします。

議案第11号 平成31年度課長級嘱託職員の人事選考について

平成31年度課長級嘱託職員の人事選考について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第4号の規定に基づき教育委員会の議決を求める。平成31年3月27日提出。宜野湾市教育委員会 教育長 知念 春美。

< 非公開 審議 >

○知念春美 教育長 それでは質疑も尽きたようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、質疑はこれにて終了いたします。これより「平成31年度課長級嘱託職員の人事選考について」を採決いたします。本件は原案のとおり、承認することにご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、本件は原案のとおり、承認されました。これにて平成31年度課長級嘱託職員の人事選考についてを終了いたします。

○知念春美 教育長 続きまして、各部からの報告をお願いいたします。

教育部報告

- ・ 児童数増に伴う教室増改築等の「要望書」について（はごろも小学校）
- ・ 普天間第二小学校避難用工作物等の設置について
- ・ 第2次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の策定について

指導部報告

- ・ 仲田丘校長沖縄タイムス教育賞受賞について
-

○知念春美 教育長 本日の平成 31 年度第 4 回宜野湾市教育委員会定期会をこれにて閉会いたします。お疲れ様でございました。